

温泉コンサルタントの意見について

温泉施設のコンサルタント業務を行っている以下の2名から、今後の集客向上に向けた助言を受けた。

氏名	内容
桜井 一正氏	調査日:令和4年2月21日 調査結果:現状について(良い点、悪い点について) 来場者向上アドバイス (プールゾーン①②)(温泉ゾーン①②)(お食事ゾーン) (施設全体)(村山温泉の泉質)(ホームページ)
北出 恭子氏	調査日:令和4年3月14日 調査結果:具体的な村山温泉「かたくりの湯」の魅力向上に向けた提案 施設運営に向けた提案 施設改修に向けた提案

【主な助言内容】

1 「温泉」について

- ・浴槽の漏水修繕跡、タイルが剥がれている等の老朽化への対策(改修)
- ・泉質、人工炭酸泉等の特徴を強力にPR
- ・イベント風呂等の周知の徹底、地元産を活用したイベント風呂の企画
- ・温泉スタンドの利用促進
- ・冷鉱泉のメリットを活かした取組(サウナの水風呂としての利活用等)
- ・打たせ湯を廃止し、容易に設営できるアウトドアサウナの常設
- ・水風呂等のスペースを活かした、源泉かけ流し浴槽の運用
- ・寝湯の導入等、現代のニーズにあった改修

2 「サウナ」の活用(改修)について

- ・サウナは人気の施設であり集客に繋がる。イベントを開催する等の検討
- ・ミストサウナの活用、サウナイvent等の工夫や改修
- ・集客効果の高いロウリュの導入

3 「食事処」について

- ・年配向け、子ども向けメニューの充実(健康を意識したやわらかく食べやすい定食、小学校高学年～向けのメニュー等)
- ・地酒等の地場産の商品や地産地消メニューの開発、天ぶらバイキング等の検討
- ・カフェテリア、居酒屋等の要素の取入れ

4 「プール」について

- ・温泉との料金の切り分けや価格引き上げ(ろ過装置や空調等光熱費に見合った価格設定)

- ・各プールの特徴のPRの徹底
- ・プール浴槽の巡り方についてわかりやすい周知方法の採用
- ・子ども用プールの有効活用(浮き具の貸出し、親子プールデーの設定など)
- ・運動用プールのデッドスペースの利活用
- ・プール目的の利用者の開拓(高齢者の健康づくり目的に加え、子ども連れの家族やカップル等への訴求⇒遊具の充実、ナイトプール等イベントの開催)

5「その他」

- ・休憩スペース、待合所の充実
- ・市民特別料金その他、市民感謝デー、お子様無料デー、市民半額等の導入
- ・YouTube等のプロモーションビデオをホームページに掲載
- ・利用しやすい駐車場動線の見直し
- ・売店の品ぞろえの見直し(地元の名産品を中心とした品ぞろえに変更)
- ・テレワーク等にも対応した休憩室の改修、ネット環境の整備